

平成26年度 社会人のための「知的財産権公開講座」について

～ 知的財産を知って経営戦略に活かしてみませんか ～

1 趣旨（開講にあたって）

『我が国における「知的財産立国」を目指した取り組みに基づき、東北地域における産業界への支援策として、産・学・官が協力して知的財産に関する専門知識を共有・伝達することにより、大学と地域社会との交流及び地域産業・経済の活性化に寄与するため。』

日本大学工学部では以上の趣旨に基づき平成15年度から「知的財産権公開講座」を開講しています。特許とは？といった知的財産の基礎から、明細書の書き方、技術移転といった実務までを一貫し、第一線で活躍中の講師をお迎えしています。

是非この機会にご参加いただきますようご案内申し上げます。

2 開催日時

平成26年9月24日(水)～平成27年1月21日(水)

水曜日 3校時（全15講座） 13:00～14:30

※ 第8回は、11月15日(土)10:40～12:10に、6232教室で行います。

※ 第11回は、11月22日(土)10:40～12:10に、7044教室で行います。

3 開催場所

日本大学工学部 70号館1階 7014教室

4 開催スケジュール及び講義内容（全講座 受講無料）

No	開催日	講義題目	講義内容	講師
I 知的財産について知る				
1	9/24	知的財産権とは －知的財産権の いろいろ－	知的財産権の種類とその内容を概観する。 特許権・著作権などについて述べる。 歴史的背景についても述べる。	福村国際特許事務所 弁理士 福村 直樹 氏
2	10/1	特許とは① －特許の概要・要件 －	特許について述べる。特許の概要および特許の要件について述べる。	水野特許商標事務所 弁理士 水野 博文 氏
3	10/8	特許とは② －出願から権利化 及び侵害対応	特許出願から権利化までにプロセス、及び侵害対応について述べる。	水野特許商標事務所 弁理士 水野 博文 氏
4	10/22	明細書の書き方①	特許出願明細書の書き方について述べる。	プロメテ国際特許事務所 弁理士 田村 爾 氏
5	10/29	明細書の書き方②	特許出願明細書の書き方について述べる（続）。請求項や明細書の書き方などについて演習する。	プロメテ国際特許事務所 弁理士 田村 爾 氏
6	11/5	特許情報検索 －IPDLの使い方－	IPDL を利用した特許情報の検索方法について述べる。	福村国際特許事務所 弁理士 福村 直樹 氏

7	11/12	特許戦略と特許情報	特許戦略の意義と特許情報の活用について述べる。特に、生きた知財戦略事例－アイジー工業株式会社の場合－について具体例をあげて述べる。	知的戦略研究所 所長 滝口 英喜 氏
II 産業競争力と知的財産				
8	11/15 6232 教室 2 校時	産学連携	産学連携のあり方、進め方、取り組む上での留意事項について述べる。また、産業界の立場、大学の立場を踏まえた連携のあり方についても述べる。	会津大学 産学イノベーションセンター 教授 石橋 史朗 氏
9	11/19	知的財産を巡る政府の取組み －知的財産立国を目指して－	政府の知的財産政策（知的財産基本法・知的財産推進計画など）について述べる。また、大学における知的財産の活用について述べる。	特許庁総務部 知的財産活用 企画調整官 内山 隆史 氏
10	11/26	研究開発と特許 －職務発明と活用－	職務発明とその活用について、研究開発における特許（職務発明）の実例をあげて述べる。発明の報酬についても述べる。	水野特許商標事務所 弁理士 水野 博文 氏
11	11/22 7044 教室 2 校時	大学における知的財産活動	日本大学産官学連携知財センター(NUBIC)の活動を通じて、大学における知的財産活動の意義、成果及び課題について述べる。	大学院 知的財産研究科 教授 金澤 良弘 氏
12	12/3	知財活用戦略と技術移転	経営戦略としての知財活用に向けた特許の技術評価の重要性、活用方法などその手続きと実務、また技術移転上必須となる技術契約のあり方、留意点等を技術経営の視点から学習する	知的財産 アドバイザー 相澤 正彬 氏
III 産業財産権と知的財産権の保護				
13	12/10	産業財産権とは	意匠・商標および著作権について述べる。	水野特許商標事務所 弁理士 水野 博文 氏
14	1/14	知的財産権の保護	日本及び海外主要国における知的財産権の現状について述べる。	水野特許商標事務所 弁理士 水野 博文 氏
15	1/21	知的財産の重要性 －総括－	全 1 4 回を総括し課題を与える。	日本大学工学部 大学院担当 田中 裕之 氏

5 受講申し込み方法

市民の皆様が受講（聴講）される場合には事前の申し込みが必要です。
受講を希望される方は、必要事項をご記入の上、FAXでお送りください。

- (1) 受講希望日・郵便番号・住所・氏名・電話番号・会社名（所属・役職）を明記してください。
- (2) 申し込みは各講座の2日前までをお願いします。
FAX送付先：024-956-8888

※ ご記入いただいた内容については、今回の公開講座に関する手続きにのみ使用いたします。

6 お問い合わせ先

日本大学工学部 教務課 「知的財産権公開講座」係
TEL：024-956-8623
FAX：024-956-8888